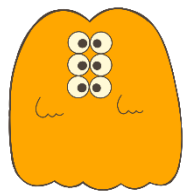


埼玉大学ホームカミングデー協賛
埼玉大学理学部一般公開企画

理学部デー



2023年11月25日(土) 10:00~16:00

主会場： 埼玉大学理学部講義実験棟1F 1~4番教室

対象： 一般社会人、小学校高学年以上の児童・生徒・学生の皆さん

参加費 無料(事前申し込み不要)

主催 埼玉大学理学部 大学院理工学研究科HiGEPs 理学部HiSEP・HiSEP-6・HiSEP-Mirai

後援 埼玉大学理学部同窓会 日本化学会関東支部 埼玉大学Saitama CST

協力 埼玉大学むつめ祭常任委員会 埼玉大学科学者の芽育成プログラム

むつめ祭オープンキャンパス企画
むつめキャンパス
・受験相談会
・模擬講義
・キャンパスツアー
みんなきてね!
十一月二十五日~二十七日 日通
むつめ祭公式マスコット むつめちゃん

模擬授業に加えてこちらの企画にもご参加ください。

- 受験相談会 教育学部A棟212教室
11/24(金) 13:00~16:30
11/25(土)・26(日) 10:00~16:30
- キャンパスツアー
11/25(土)・26(日) 11:00~13:00~
※10分前程から大学会館前にお集まりください。所要時間は約30分、雨天中止。

むつめキャンパス模擬授業

会場：埼玉大学教育学部A棟214教室)

11月25日(土) 11:00~12:00

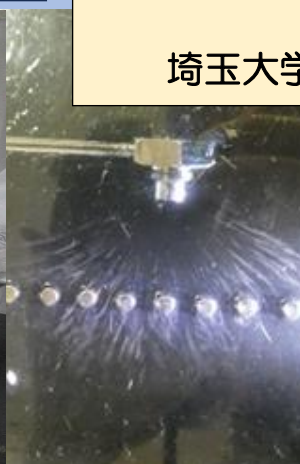
「研究をするとはどういうことか
~不可能を可能にする化学の研究
を題材に~」

埼玉大学理学部基礎化学科 斎藤雅一 先生

11月26日(日) 14:00~15:00

「マザーグースの遊び歌~英国伝
承童謡と家庭教育・社会教育・歴
史教育~」

埼玉大学教育学部 武田ちあき 先生



埼玉大学理学部

理学部デー2023

理科実験と科学コミュニケーション、セミナーで盛り上がる一日

2023年11月25日（土：むつめ祭開催日） 10:00～16:00

会場：埼玉大学理学部講義実験棟 1F 1～4番教室

埼玉大学理学部一般公開企画「理学部デー2023」を開催いたします。親しみやすい理科実験、サイエンスカフェ、公開セミナーを通して、「みぢかな理学」に触れていただければ、と思います。参加型理科実験には理学部教員に加えて、理学部で学ぶ学生が科学コミュニケーション活動の一環として実験指導に参加する予定です。また今回も埼玉大学むつめ祭常任委員会による「むつめキャンパス」と連携した、理学系セミナーを開催します。サイエンスカフェでは、皆さんが日頃疑問に思う理学に関わる話題を、研究者・大学院生を交えて、テーブルを囲んで気軽に話し合える場にしたいと思います。あわせて、理学部学生による研究活動発表や理工系学生に向けた新教育プログラム「HiSEP-Mirai」からのセミナーも企画しました。「理科・数学／情報分野」、「自然の謎」、そして「大学での学び」や「理工系学生に向けた文理融合教育」についての広く興味を持つ皆さんの来場をお待ちしています。

【むつめキャンパス模擬授業・理学部デー特別セミナー】

（会場・時刻：埼玉大学教育学部A棟2階 214教室 11:00～12:00）

「研究をするとはどういうことかー不可能を可能にする化学の研究を題材にー」

埼玉大学理学部基礎化学科 斎藤雅一 教授

大学の教員は日頃何をしているのでしょうか。主には教育（学生に講義をする）と研究（+大学や社会に対する奉仕活動）ではないかと思えます。学生に講義をするということは誰もが想像できることでしょう。一方、「研究する」とはどういうことか、そもそも「研究とは何か」ということを知る機会は少ないだろうと思えます。本講演では、化学を研究している筆者の周辺研究領域を例として、「不可能を可能にしようと思う」気持ちから湧き上がる研究について語ろうと思えます。

【参加型理科実験】 10:00～16:00

- 数学：「折り紙で3次方程式を解く！」
- 化学：「分子の形が光で変わるー紫外線をしらべようー」
- 生物：「パイナップルの酵素のはたらきを見てみよう」
- 物理：「Cloud Chamber と身近な宇宙放射線」



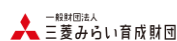
【サイエンスカフェ】 15:15～16:00

研究者・大学生とのひととき。理学（理科）に関わるQ&A
～お菓子をつまんで科学のお話～ 質問・宿題？お待ちしております。



【セミナー：理学部学生が考える、グローバル的社会問題解決法】

14:00～15:00



三菱みらい育成財団支援事業 HiSEP-Mirai より

将来の複雑な社会問題の解決のために、理系学生が心得ておくべき知識とスキルとは？
2023年度から理学部で始まったあたらしい教養教育講座の中から、特に文理融合教育の意義を考察した学生レポートから紹介していきます。